

北見工業大学学則

平成 16 年 4 月 1 日北工大達第 1 号

制 定

改正	平成 17 年北工大達第 3 号	平成 17 年北工大達第 29 号
	平成 18 年北工大達第 6 号	平成 18 年北工大達第 38 号
	平成 18 年北工大達第 74 号	平成 19 年北工大達第 9 号
	平成 19 年北工大達第 24 号	平成 20 年北工大達第 9 号
	平成 21 年北工大達第 62 号	平成 22 年北工大達第 3 号
	平成 24 年 3 月 14 日	平成 25 年 3 月 15 日
	平成 25 年 12 月 18 日	平成 26 年 3 月 13 日
	平成 27 年 3 月 17 日	平成 27 年 3 月 18 日
	平成 28 年 3 月 14 日	平成 29 年 3 月 8 日
	平成 30 年 9 月 12 日	平成 31 年 3 月 13 日
	令和元年 9 月 18 日	令和 2 年 2 月 19 日
	令和 3 年 1 月 13 日	令和 3 年 5 月 14 日
	令和 4 年 1 月 19 日	令和 4 年 4 月 1 日北工大学則第 1 号
	令和 4 年 9 月 8 日北工大学則第 2 号	令和 5 年 1 月 11 日北工大学則第 3 号
	令和 6 年 1 月 10 日北工大学則第 1 号	令和 7 年 1 月 15 日北工大学則第 1 号
	一年一月一日北工大第一号	

目次

第 1 章 総則

第 1 節 目的(第 1 条―第 3 条)

第 2 節 学部構成(第 4 条―第 14 条)

第 2 章 学生通則

第 1 節 修業年限、在学期間、学年、学期及び休業日(第 15 条―第 21 条)

第 2 節 入学、専門分野の変更、休学、退学、転学、留学及び除籍(第 22 条―第 37 条)

第 3 節 教育課程及び履修方法等(第 38 条―第 48 条)

第 4 節 卒業及び学位の授与(第 49 条・第 50 条)

第 5 節 検定料、入学料、授業料及び寄宿料(第 51 条―第 59 条)

第 6 節 学生への支援及び指導(第 60 条・第 61 条)

第 7 節 賞罰(第 62 条・第 63 条)

第 3 章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生(第 64 条―第 67 条)

第 4 章 公開講座(第 68 条)

附則

第1章 総則

第1節 目的

(本学の目的)

第1条 本学は、教育基本法の精神にのっとり、学術文化の中心として広く知識を授け、人格の陶冶を図るとともに深く専門の学術を教授研究し、もって国家社会に寄与し、あわせて産業の興隆と文化の進展に貢献することを目的とする。

第2条及び第3条 削除

第2節 学部構成

(学部)

第4条 本学に置く学部、学科は、次のとおりとする。

学部	学科
工学部	先進工学科

2 本学に教育上の区分として、次のとおり、学科、専門分野、ユニットを置く。

学科	専門分野	ユニット
先進工学科	情報エレクトロニクス分野 機械・エネルギー分野 社会基盤・環境分野 応用化学・生物分野	データサイエンスユニット
		情報工学・宇宙理学ユニット
		機械システムユニット
		エネルギー工学ユニット
		環境防災・インフラユニット
		雪氷理工学ユニット
		マテリアル・半導体ユニット
		生命化学・食品科学ユニット
		マネジメント工学ユニット

3 学部の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学科	入学定員	第3年次編入学定員	収容定員
先進工学科	410	10	1,660

第5条から第14条まで 削除

第2章 学生通則

第1節 修業年限、在学期間、学年、学期及び休業日

(修業年限)

第15条 本学の修業年限は、4年とする。

(修業年限の通算)

第16条 大学の学生以外の者が、大学入学の資格を有した後に本学において科目等履修生として一定の単位を修得し、その後本学に入学する場合において、当該単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したと認められるときは、修得した単位数その他の事項を勘案して、2年を超えない範囲で教授会が定める期間を前条の修業年限に通算することができる。

2 前項の修業年限の通算に関し必要な事項は、別にこれを定める。

(在学期間)

第 17 条 在学期間は、8 年を超えることができない。

(学年)

第 18 条 学年は、4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(学期)

第 19 条 学年を分けて次の 2 期とする。

前期 原則として 4 月 1 日から 9 月 30 日まで

後期 原則として 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

(授業期間)

第 20 条 1 年間の授業期間は、35 週にわたることを原則とする。

(休業日)

第 21 条 休業日は、次のとおりとする。ただし、第 4 号から第 7 号までに掲げる日は、毎年度の学年暦により定めるものとする。

- (1) 日曜日及び土曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日
- (3) 開学記念日 6 月 13 日
- (4) 春季休業日
- (5) 夏季休業日
- (6) 冬季休業日
- (7) 学年末休業日

2 学長は、前項の規定にかかわらず休業日の変更又は臨時休業日を定めることができる。

第 2 節 入学、専門分野の変更、休学、退学、転学、留学及び除籍

(入学の時期)

第 22 条 入学の時期は、毎学年の始め 1 月以内とする。

(入学資格)

第 23 条 本学に入学できる者は、学校教育法第 90 条及び同法施行規則第 150 条の定めるところにより次の各号の一に該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和 23 年文部省告示第 47 号)
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

(8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

(入学出願手続)

第24条 本学に入学を志願する者は、別に定めるところにより所定の期日までに願い出るとともに、第51条に規定する検定料を納入しなければならない。

(選抜試験及び入学許可)

第25条 入学の許可は、入学志願者について選抜試験を行い、教授会の議を経て学長が決定する。

2 入学者の選抜については、別にこれを定める。

(編入学)

第26条 次の各号の一に該当する者で、編入学を志願する者があるときは、選考の上教授会の議を経て、学長が入学を許可することがある。

(1) 学士の学位を有する者

(2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者

(3) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程を修了した者

(4) 修業年限4年以上の他の大学に2年以上在籍し、62単位以上を修得した者

(5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者

(6) その他法令で定めるところにより大学に編入できる者

(転入学)

第27条 他の大学に在学する者で、本学に転入学を志願する者があるときは、学年の始め欠員のある場合に限り選考の上、教授会の議を経て、学長が入学を許可することがある。

2 前項の規定により転入学を志願する者は、出願の際在学する大学の学長又は学部長の許可書を添えなければならない。

(再入学)

第28条 第34条第1項の規定により退学を許可された者又は第37条第5号の規定により除籍された者で、同一学科に再入学を志願する者は、学年の始めに限り、選考の上、教授会の議を経て学長が入学を許可することがある。

(編入学及び転入学等の修業年数等)

第29条 前3条の規定により入学を許可された者の在学期間の通算及び既修得単位の取扱いについては、別に定める。

(入学の手続)

第30条 入学者は、別に定めるところにより入学手続を行い、第51条に規定する入学料を納入しなければならない。

2 前項の手続を完了した者(第52条に規定する入学料の免除を申請した者及び第53条に規定する入学料の徴収猶予を申請した者を含む。)は、入学を許可する。

第30条の2 削除

(専門分野の変更)

第30条の3 本学在学者のうち、専門分野の変更を希望する者は、受入専門分野の定員数に余裕がある場合に限り、別に定めるところにより、選考の上、教授会の議を経て学長が専門分野の変更を許可することがある。

- 2 前項の規定により専門分野の変更を許可された者の在学期間の通算及び既修得単位の取扱いについては、別に定める。

(休学)

第 31 条 学生が病気その他特別の事由により引き続き 2 月以上修学不能な場合には、学長に願い出て許可を受け、その学期又は学年に限り休学することができる。

- 2 病気その他の事由によって修学することが不相当と認められる者については、学長はこれに休学を命ずることがある。

- 3 前 2 項の休学期間は、第 15 条に規定する修業年限及び第 17 条に規定する在学期間に算入しない。

(休学期間)

第 32 条 休学期間は、願い出により更新することができる。ただし、休学期間は引き続き 2 年、通算して 3 年を超えることができない。

(復学)

第 33 条 学生は、休学期間が満了したときは、復学するものとする。

- 2 休学期間中にその事由が消滅した場合には、学長の許可を受け復学することができる。

(退学)

第 34 条 学生が退学しようとする場合は、事由を付し、学長に願い出て許可を受けなければならない。

- 2 学力、修学態度等が著しく劣っていると認められる場合は、大学として退学を勧告することがある。

(転学)

第 35 条 学生が他の大学に転学しようとするときは、事由を付し、学長に願い出て許可を受けなければならない。

(留学)

第 36 条 学生が外国の大学又は短期大学に留学しようとするときは、学長に願い出て許可を受けなければならない。

- 2 留学の取扱いについては、別にこれを定める。

(除籍)

第 37 条 学生で次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て学長が除籍する。

- (1) 行方不明の届出のあった者
- (2) 第 17 条に規定する期間を超えた者
- (3) 第 32 条ただし書に規定する期間を超えた者
- (4) 納入すべき入学料を所定の期日までに納入しない者
- (5) 授業料納入の義務を怠り、督促してもなお納入しない者
- (6) 学力が著しく劣り、成業の見込みがないと認められる者

第 3 節 教育課程及び履修方法等

(教育課程)

第 38 条 教育課程は、本学の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に編成するものとする。

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成するものとする。

3 授業科目の各学期に対する配当等は、学年の始めにこれを公示する。

(授業の方法)

第 39 条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 前項の授業のうち講義については、文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室以外の場所で履修させることができる。

(授業科目の名称等)

第 40 条 第 38 条第 2 項に規定する必修科目及び選択科目の名称、授業方法、単位数及び開講年次は、別表 I のとおりとする。

2 外国人留学生に対しては、第 38 条第 2 項に規定する授業科目のほか、日本語及び日本事情に関する授業科目を置き、その名称、授業方法、単位数及び開講年次は、別表 II のとおりとする。

(単位の基準)

第 41 条 1 単位の授業科目は、45 時間の学修を標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 45 時間までの範囲で本学が定める授業をもって 1 単位として単位数を計算するものとする。

(履修単位)

第 42 条 先進工学科の教育課程においては、別表 I により次表の単位を修得しなければならない。

学科	必修科目	選択科目		合計
		基礎教育科目	ユニット発展科目	
先進工学科	75 単位 (基礎教育 37 単位 専門分野コア科目 38 単位)	自然科学基礎科目群 6 単位以上 キャリア形成科目群 2 単位以上 人と社会に関する科目群 11 単位以上	合計 30 単位以上 (自ユニット発展科目 14 単位以上)	124 単位以上

2 第 39 条第 2 項に規定する授業の方法により修得する単位数は、前項の規定により先進工学科において修得すべき合計単位のうち、60 単位を超えないものとする。

第 43 条 削除

(単位の授与)

第 44 条 授業科目を履修し、その試験等に合格した学生には、所定の単位を与える。

(既修得単位の認定)

第 45 条 教育上有益と認めるときは、新たに本学の第 1 年次に入学した学生が、入学前に大学又は短期大学(外国の大学又は短期大学を含む。)において履修した授業科目について修得した単位(大学設置基準(昭和 31 年文部省令第 28 号)第 31 条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学に入学した後の授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 教育上有益と認めるときは、新たに本学の第1年次に入学した者が、入学前に行った第47条第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。
- 3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転入学及び再入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとする。ただし、修業年限を短縮することはできない。
- 4 学校教育法第104条第3項の規定により、学士の学位を授与された者が、新たに本学の第1年次に入学した場合、前3項の規定を準用する。
- 5 前4項の単位認定の取扱いについては、別にこれを定める。

(他大学等における授業科目の履修)

第46条 教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学(以下「他大学」という。)において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の規定は、第36条の規定による留学の場合に準用する。
- 3 前2項により修得したとみなすことのできる単位数は、前条第1項及び第2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 4 第1項に規定する履修の取扱いについては、別にこれを定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第47条 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、第45条第1項及び第2項並びに前条第1項及び第2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 3 第1項に規定する学修の取扱いについては、別にこれを定める。

(授業科目の履修方法等)

第48条 授業科目の履修方法及び試験等に関し必要な事項は、別に定める。

第4節 卒業及び学位の授与

(卒業)

第49条 第15条に規定する年限以上在学し、第42条に規定する単位を修得した者に対して、学長は教授会の議を経て卒業を認める。

- 2 卒業を認められた者には、学士の学位を授与する。

(学位の授与)

第50条 学位の授与に関する規程は、別に定める。

第5節 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額等)

第51条 検定料、入学料、授業料、寄宿料の額及び徴収方法は、別に定める。

(入学料の免除)

第 52 条 入学料納入困難その他やむを得ない事情があると認められる者に対しては、別に定めるところにより入学料の全額又は一部を免除することがある。

(入学料の徴収猶予)

第 53 条 特別の事由があり、入学料の納入期限までに納入が困難な場合は、別に定めるところにより入学料の徴収を猶予することがある。

(授業料の免除)

第 54 条 授業料納入困難その他やむを得ない事情があると認められる者に対しては、別に定めるところにより授業料の全額又は一部を免除することがある。

(授業料の徴収猶予)

第 55 条 特別の事由があり、授業料の徴収期において納入困難な場合は、別に定めるところにより授業料の徴収を猶予することがある。

(寄宿料の免除)

第 56 条 寄宿料納入困難その他やむを得ない事情があると認められる者に対しては、別に定めるところにより寄宿料を免除することがある。

(休学の場合の授業料)

第 57 条 前期又は後期の全期間を通じて休学することを許可された学生又は休学を命ぜられた学生については、当該期分の授業料を免除する。

2 前期又は後期の期間の一部について休学することを許可された学生又は休学を命ぜられた学生の授業料については、別に定める。

(退学、除籍、転学及び停学の場合の授業料)

第 58 条 学生が退学及び転学を許可された場合並びに退学を命ぜられ又は除籍された場合も、その期の授業料は徴収する。ただし、別に定める規定に該当する場合は、この限りでない。

2 停学を命ぜられた場合は、その期間中の授業料は徴収する。

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の返還)

第 59 条 納入済の検定料、入学料、授業料及び寄宿料の返還については、別に定める。

第 6 節 学生への支援及び指導

(学生への支援及び指導)

第 60 条 本学は、学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助を行う。

2 学生が課外活動のため、団体の結成、集会及び行事等を行うときは、別に定めるところにより学長の承認を得るものとする。

(学寮、女子寮及び学生支援施設)

第 61 条 本学に、学寮、女子寮及び学生支援施設を置く。

2 学寮、女子寮及び学生支援施設については、別に定める。

第 7 節 賞罰

(表彰)

第 62 条 学生として表彰に価する行為があったときは、学長は運営戦略会議の議を経て、これを表彰することがある。

(罰則)

第 63 条 学生が本学の規則、命令に違反し、又は秩序を乱し、その他学生の本分に反する行為があったときは、学長は教授会の議を経てこれを懲戒することがある。

2 懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

3 停学期間は、第 15 条に規定する修業年限に算入しない。ただし、教授会の議を経てこれを修業年限に算入することができる。

4 停学期間は、第 17 条に規定する在学期間に算入する。

第 3 章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生 (研究生)

第 64 条 本学所定の専門分野に関連した学術の研究を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、研究生として学長が許可することがある。

2 研究生については、別にこれを定める。

(科目等履修生)

第 65 条 本学所定の授業科目中、その 1 科目又は数科目の履修を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、科目等履修生として学長が許可することがある。

2 科目等履修生については、別にこれを定める。

(特別聴講学生)

第 66 条 他大学(外国の大学又は短期大学を含む。)の学生で、本学の授業科目の履修を志願する者があるときは、当該他大学との協議に基づき、教授会の議を経て、特別聴講学生として学長が許可することがある。

2 特別聴講学生については、別にこれを定める。

(外国人留学生)

第 67 条 外国人で大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考の上教授会の議を経て、外国人留学生として学長が許可することがある。

2 外国人留学生については、別にこれを定める。

第 4 章 公開講座 (公開講座)

第 68 条 本学に公開講座を開設することがある。

2 公開講座については、別にこれを定める。

附 則

1 この学則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

2 この学則施行の際、現に廃止前の北見工業大学学則(昭和 41 年 4 月 1 日制定。以下「旧学則」という。)により授業科目を履修する者については、この学則による制定後の学則第 40 条第 1 項、第 42 条及び第 43 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、旧学則別表 I(第 30 条、第 32 条関係)情報システム工学科選択科目 II の表中情報システム工学特別実習 I 及び情報システム工学特別実習 II については、同表注 2 の規定にかかわらずいずれも旧学則第 32 条の規定により修得した単位とみなすことができる。

附 則(平成 17 年北工大達第 3 号)

- 1 この学則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 17 年北工大達第 29 号)

この学則は、平成 17 年 12 月 7 日から施行する。

附 則(平成 18 年北工大達第 6 号)

- 1 この学則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 18 年北工大達第 38 号)

この学則は、平成 18 年 6 月 30 日から施行する。

附 則(平成 18 年北工大達第 74 号)

この学則は、平成 18 年 12 月 15 日から施行する。

附 則(平成 19 年北工大達第 9 号)

- 1 この学則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 19 年北工大達第 24 号)

この学則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 20 年北工大達第 9 号)

- 1 この学則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項、第 42 条及び第 43 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 この学則による改正前の工学部機械システム工学科、電気電子工学科、情報システム工学科、化学システム工学科、機能材料工学科及び土木開発工学科は、改正後の学則第 4 条の規定にかかわらず平成 20 年 3 月 31 日に当該学科に在籍する者(平成 20 年 4 月 1 日以後において、これらと同一年次に編入学、転入学又は再入学した者を含む。)が当該学科に在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則(平成 21 年北工大達第 62 号)

- 1 この学則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 22 年北工大達第 3 号)

- 1 この学則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項及び第 3 項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 24 年 3 月 14 日)

- 1 この学則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 24 年 3 月 31 日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の第 42 条第 1 項及び別表 I の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 25 年 3 月 15 日)

- 1 この学則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 25 年 3 月 31 日に在籍する者(以下「在籍者」という。)及び平成 25 年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 40 条第 1 項及び第 2 項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 25 年 12 月 18 日)

この学則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 26 年 3 月 13 日)

- 1 この学則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 26 年 3 月 31 日に在籍する者(以下「在籍者」という。)及び平成 26 年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 40 条第 1 項、第 2 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 27 年 3 月 17 日)

- 1 この学則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 27 年 3 月 31 日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 40 条第 1 項、第 2 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 27 年 3 月 18 日)

この学則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 28 年 3 月 14 日)

- 1 この学則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 平成 28 年 3 月 31 日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 40 条第 1 項、第 2 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 29 年 3 月 8 日)

- 1 この学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 29 年 3 月 31 日に本学に在籍する者(以下「在籍者」という。)及び同年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 40 条、第 42 条及び第 43 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 この学則による改正前の工学部機械工学科、社会環境工学科、電気電子工学科、情報システム工学科、バイオ環境化学科及びマテリアル工学科は、改正後の学則第 4 条の規定にかかわらず、在籍者及び平成 29 年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者が当該学科に在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則(平成 30 年 9 月 12 日)

この学則は、平成 30 年 9 月 12 日から施行する。

附 則(平成 31 年 3 月 13 日)

- 1 この学則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 31 年 3 月 31 日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 40 条及び第 43 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和元年 9 月 18 日)

この学則は、令和元年 9 月 18 日から施行する。

附 則(令和 2 年 2 月 19 日)

- 1 この学則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和 3 年 1 月 13 日)

- 1 この学則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、現に改正前の学則により授業科目を履修する者については、この学則による改正後の学則第 40 条第 1 項、第 2 項及び第 42 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和 3 年 5 月 14 日)

この学則は、令和 3 年 5 月 14 日から施行し、令和 3 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(令和 4 年 1 月 19 日)

- 1 この学則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 令和4年3月31日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年4月1日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後学則第40条第1項、第2項及び第42条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和4年4月1日北工大学則第1号)
この学則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則(令和4年9月8日北工大学則第2号)
この学則は、令和4年9月8日から施行する。

- 附 則(令和5年1月11日北工大学則第3号)
- 1 この学則は、令和5年4月1日から施行し、改正後の別表Ⅲは、令和4年4月1日から適用する。
- 2 令和5年3月31日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年4月1日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第40条第1項及び第42条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 附 則(令和6年1月10日北工大学則第1号)
- 1 この学則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 令和6年3月31日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年4月1日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第40条第1項、第2項及び第42条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 附 則(令和7年1月15日北工大学則第1号)
- 1 この学則は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 令和7年3月31日に本学に在籍する者(以下この項において「在籍者」という。)及び同年4月1日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第40条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 附 則(一年一月一日北工大達第一号)
- 1 この学則は、令和8年4月1日から施行する。
- 2 令和8年3月31日に本学に在籍する者(以下「在籍者」という。)及び同年4月1日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第30条の2、第40条、第42条及び第43条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 この学則による改正前の工学部地球環境工学科・地域未来デザイン工学科は、改正後の学則第4条の規定にかかわらず、在籍者及び令和8年4月1日以降に在籍者の属する年次に入学する者が当該学科に在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

別表Ⅰ(第40条、第42条関係)

[別紙参照]

別表 II(第 40 条関係)

[別紙参照]

別表 III 削除

北見工業大学学則の一部を改正する学則（案）について

1. 改正理由

令和8年度学部改組に伴う所要の改正

2. 改正点

工学部地球環境工学科、地域未来デザイン工学科を廃止し、工学部先進工学科の設置に係る学部の構成、入学定員、収容定員等を改正する。

3. 施行日

令和8年4月1日

北見工業大学学則の一部を改正する学則（案）

【改正理由】 工学部改組に伴う所要の改正

※ 下線部分は改正箇所を示す。

新旧対照表

新	旧
目次 第 1 章 総則 第 1 節 目的(第 1 条－第 3 条) 第 2 節 学部構成(第 4 条－第 14 条) 第 2 章 学生通則 第 1 節 修業年限、在学期間、学年、学期及び休業日(第 15 条－第 21 条) 第 2 節 入学、<u>専門分野の変更</u>、休学、退学、転学、留学及び除籍(第 22 条－第 37 条) 第 3 節 教育課程及び履修方法等(第 38 条－第 48 条) 第 4 節 卒業及び学位の授与(第 49 条・第 50 条) 第 5 節 検定料、入学料、授業料及び寄宿料(第 51 条－第 59 条) 第 6 節 学生への支援及び指導(第 60 条・第 61 条) 第 7 節 賞罰(第 62 条・第 63 条) 第 3 章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生(第 64 条－第 67 条) 第 4 章 公開講座(第 68 条) 附則 第 1 章 総則 第 2 節 学部構成	目次 第 1 章 総則 第 1 節 目的(第 1 条－第 3 条) 第 2 節 学部構成(第 4 条－第 14 条) 第 2 章 学生通則 第 1 節 修業年限、在学期間、学年、学期及び休業日(第 15 条－第 21 条) 第 2 節 入学、<u>転学科</u>、休学、退学、転学、留学及び除籍(第 22 条－第 37 条) 第 3 節 教育課程及び履修方法等(第 38 条－第 48 条) 第 4 節 卒業及び学位の授与(第 49 条・第 50 条) 第 5 節 検定料、入学料、授業料及び寄宿料(第 51 条－第 59 条) 第 6 節 学生への支援及び指導(第 60 条・第 61 条) 第 7 節 賞罰(第 62 条・第 63 条) 第 3 章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生(第 64 条－第 67 条) 第 4 章 公開講座(第 68 条) 附則 第 1 章 総則 第 2 節 学部構成

(学部)

第4条 本学に置く学部、学科は、次のとおりとする。

(削る)

学部	学科
工学部	先進工学科

2 本学に教育上の区分として、次のとおり、学科、専門分野、ユニットを置く。

(削る)

学科	専門分野	ユニット
先進工学科	情報エレクトロニクス分野 機械・エネルギー分野 社会基盤・環境分野 応用化学・生物分野	データサイエンスユニット
		情報工学・宇宙理学ユニット
		機械システムユニット
		エネルギー工学ユニット
		環境防災・インフラユニット
		雪氷理工学ユニット
		マテリアル・半導体ユニット
		生命化学・食品科学ユニット
		マネジメント工学ユニット

3 学部の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

(学部)

第4条 本学に置く学部、学科は、次のとおりとする。

学部	学科
工学部	地球環境工学科
	地域未来デザイン工学科

(新設)

2 本学に教育上の区分として、次のとおり、学科、コースを置く。

学科	コース
地球環境工学科	エネルギー総合工学コース
	環境防災工学コース
	先端材料物質工学コース
	地域マネジメント工学コース
地域未来デザイン工学科	機械知能・生体工学コース
	情報デザイン・コミュニケーション工学コース
	社会インフラ工学コース
	バイオ食品工学コース
	地域マネジメント工学コース

(新設)

3 学部の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

(削る)

学科	入学定員	第3年次編入学定員	収容定員
先進工学科	410	10	1,660

第2章 学生通則

第2節 入学、専門分野の変更、休学、退学、転学、留学及び除籍

第30条の2 削除

(専門分野の変更)

第30条の3 本学在学者のうち、専門分野の変更を希望する者は、受入専門分野の定員数に余裕がある場合に限り、別に定めるところにより、選考の上、教授会の議を経て学長が専門分野の変更を許可することがある。

2 前項の規定により専門分野の変更を許可された者の在学期間の通算及び既修得単位の取扱いについては、別に定める。

第3節 教育課程及び履修方法等

(教育課程)

第38条 (略)

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目 _____ 及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成するものとする。

3 (略)

(授業科目の名称等)

学科	入学定員	第3年次編入学定員	収容定員
地球環境工学科	190	5	770
地域未来デザイン工学科	220	5	890
計	410	10	1,660

(新設)

第2章 学生通則

第2節 入学、転学科、休学、退学、転学、留学及び除籍

(転学科)

第30条の2 本学在学者のうち、転学科を希望する者は、欠員のある場合に限り、別に定めるところにより、選考の上、教授会の議を経て学長が転学科を許可することがある。

2 前項の規定により転学科を許可された者の在学期間の通算及び既修得単位の取扱いについては、別に定める。

(新設)

第3節 教育課程及び履修方法等

(教育課程)

第38条 (略)

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目、他大学科目及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成するものとする。

3 (略)

(授業科目の名称等)

第 40 条 第 38 条第 2 項に規定する必修科目及び選択科目の名称、授業方法、単位数及び開講年次は、別表 I のとおりとする。

2 (略)

(削る)

(履修単位)

第 42 条 先進工学科の教育課程においては、別表 I により次表の単位を修得しなければならない。

(削る)

第 40 条 第 38 条第 2 項に規定する必修科目、選択科目及び他大学科目の名称、授業方法、単位数及び開講年次は、別表 I のとおりとする。

2 (略)

3 第 38 条第 2 項に規定する自由科目の名称、授業方法、単位数及び開講年次は、別表 III のとおりとする。

(履修単位)

第 42 条 各学科の教育課程においては、別表 I により次表の単位を修得しなければならない。

学科	コース	必修 科目	選択科目Ⅰ			選択科目Ⅱ		合計
			A	B	C	基礎	専門	
地球環境 工学科	エネルギー総合 工学コース	74 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	36 単位 以上	124 単位 以上
	環境防災工学コ ース	76 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	34 単位 以上	124 単位 以上
	先端材料物質工 学コース	72 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	38 単位 以上	124 単位 以上
	地域マネジメン ト工学コース	63 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	47 単位 以上	124 単位 以上
地域未来 デザイン 工学科	機械知能・生体 工学コース	76 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	34 単位 以上	124 単位 以上
	情報デザイン・ コミュニケーション工学コース	76 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	34 単位 以上	124 単位 以上
	社会インフラ工 学コース	76 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	34 単位 以上	124 単位 以上
	バイオ食品工学 コース	73 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	37 単位 以上	124 単位 以上
	地域マネジメン ト工学コース	63 単 位	4 単 位	4 単 位	4 単 位	2 単位 以上	47 単位 以上	124 単位 以上

学科	必修科目	選択科目		合計
		基礎教育科目	ユニット発展科目	
先進 工学科	75 単位 (基礎教育 37 単位 専門分野 コア科目 38 単位)	自然科学基礎科目群 6 単位以上 キャリア形成科目群 2 単位以上 人と社会に関する 科目群 11 単位以上	合計 30 単位以上 (自ユニット発展 科目 14 単位以上)	124 単位 以上
2 第 39 条第 2 項に規定する授業の方法により修得する単位数は、前項の規定により <u>先進工学科</u>において修得すべき合計単位のうち、60 単位を超えないものとする。 <u>第 43 条 削除</u> 第 3 章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生 (研究生)				

(新設)											
2 第 39 条第 2 項に規定する授業の方法により修得する単位数は、前項の規定により <u>各学科</u>において修得すべき合計単位のうち、60 単位を超えないものとする。 (教員の免許状授与の所要資格の取得) <u>第 43 条 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法(昭和 24 年法律第 147 号)及び教育職員免許法施行規則(昭和 29 年文部省令第 26 号。以下「規則」という。)</u>に定める <u>所要の単位を修得しなければならない。</u> <u>2 本学において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は、次表のとおりとする。</u> <table> <tr> <th>学科</th><th>免許状の種類</th><th>教科</th></tr> <tr> <td>地球環境工学科</td><td>高等学校教諭一種免許状</td><td>工業</td></tr> <tr> <td>地域未来デザイン工学科</td><td></td><td></td></tr> </table> <u>3 前項に定める教員の免許状を得ようとする者は、別に定めるところにより、別表 I 及び別表 III から必要な授業科目を履修し、所要の単位を修得しなければならない。</u> 第 3 章 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生 (研究生)			学科	免許状の種類	教科	地球環境工学科	高等学校教諭一種免許状	工業	地域未来デザイン工学科		
学科	免許状の種類	教科									
地球環境工学科	高等学校教諭一種免許状	工業									
地域未来デザイン工学科											

第 64 条 本学所定の<u>専門分野</u>に関連した学術の研究を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、研究生として学長が許可することがある。 2 (略) <u>別表 I(第 40 条、第 42 条関係)</u> [別紙参照] <u>別表 II(第 40 条関係)</u> [別紙参照] <u>別表 III 削除</u> <u>附 則</u> 1 この学則は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。 2 令和 8 年 3 月 31 日に本学に在籍する者(以下「在籍者」という。)及び同年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者については、改正後の学則第 30 条の 2、第 40 条、第 42 条及び第 43 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。 3 この学則による改正前の工学部地球環境工学科・地域未来デザイン工学科は、改正後の学則第 4 条の規定にかかわらず、在籍者及び令和 8 年 4 月 1 日以降に在籍者の属する年次に入学する者が当該学科に在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。	第 64 条 本学所定の<u>学科</u>に関連した学術の研究を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、研究生として学長が許可することがある。 2 (略) <u>別表 I(第 40 条、第 42 条関係)</u> [別紙参照] <u>別表 II(第 40 条関係)</u> [別紙参照] <u>別表 III(第 40 条、第 43 条関係)</u> [別紙参照]
--	--

新														旧														
必修科目（専門分野コア科目）	情報 エレクトロニク ス	プログラミングI	講義・演習	2			2							必選	授業科目名	授業方法	単位	1年		2年		3年		4年		備考		
		情報エレクトロニクス総合実験I	実験	1			1											前	後	前	後	前	後	前	後			
		電気磁気学	講義	2			2																					4単位以上修得
		情報通信基礎工学	講義	2			2																					
		信号処理基礎	講義	2			2																					
		データ構造とアルゴリズム	講義	2			2																					
		情報ネットワーク	講義	2			2																				4単位以上修得	
		宇宙理工学基礎	講義	2			2																					
		プログラミングII	講義・演習	2			2																					
		生成AI基礎	講義	2			2																					
		情報エレクトロニクス総合実験II	講義・演習	2				2																				
		情報インフラ基礎	講義・演習	2				2																				
	卒業研究	実験	8						8																			
	工業力学	講義	2			2																						4単位以上修得
	電磁気学	講義	2			2																						
	エネルギー材料工学	講義	2			2																						
	機械・エネルギー総合工学	講義	2			2																						
	機械・エネルギー工学実験	実験	2			2																						
	熱力学I	講義	2			2													2									
	流体力学I	講義	2			2														2								
	材料力学I	講義	2			2														2								
	生産加工学	講義	2			2															2							
	電気・電子回路工学	講義	2			2															2							
	エネルギー反応工学	講義	2			2																2						
電気エネルギー概論	講義	2			2																2							
設計・製図演習	実習	1			1																2							
ものづくり実習	実習	1			1																	2						
電力エレクトロニクス制御	講義	2				2																2						
CAD	演習	2				2																	2					
卒業研究	実験	8						8																				
社会基盤・ 環境	建設材料科学	講義	2			2																						
	構造力学I	講義・実習	2			2																						
	水理学I	講義・実習	2			2																						
	地盤工学I	講義・実習	2			2																						
	社会基盤・環境総合工学I	講義	2			2																						
	地球環境科学	講義	2			2																						
	測量学	講義	2			2																						
	都市計画	講義	2			2																						
	構造力学II	講義・実習	2			2																						
	水理学II	講義・実習	2			2																						
	地盤工学II	講義・実習	2			2																						
	コンクリート構造学	講義	2			2																						
社会基盤・環境実験	実験	1			1																							
社会基盤・環境総合工学II	演習	1			1																							
測量学実習	講義・実習	2				2																						
気象学	講義	2				2																						
応用化学・	卒業研究	実験	8					8																				
	無機化学I	講義	2			2																						
	有機化学I	講義	2			2																						
	物理化学	講義	2			2																						
	生物化学	講義	2			2																						
	物性科学I	講義	2			2																						
	無機化学II	講義	2			2																						
	有機化学II	講義	2			2																						
	物性科学II	講義	2			2																						
	選択科目I	小 計		47	15	32																						
注 1 選択科目IAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。																												
注 2 選択科目IBから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。																												
注 3 選択科目ICから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。																												
選択科目	基礎教育科目	基礎生物学	講義	1		1								必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数				備考						
		工学系技術者概論	講義	1			1																					
		情報セキュリティ基礎	講義	1			1																					
		異文化理解	講義・演習	1	1																							
		インターンシップ	演習	1					(1)																			
		実用英語	－	1				(1)																				
		線形代数II	講義	2			2																					14単位以上修得
		解析学II	講義	2			2																					
		物理III	講義	2			2																					
		化学III	講義	2			2																					
		パワー回路基礎	講義	2			2																					
		電子デバイス	講義	2				2																				
	材料力学I	講義	2					2																				
	機械力学I	講義	2						2																			
	エネルギー変換基礎	講義	2						2																			
	電力システム	講義	2						2																			
	選択科目II	プログラミング入門II	講義・演習	1			1																					
		プログラミング入門III	講義・演習	1			1																					
		プログラミング	演習	2				2																				

新

旧

		地球環境工学入門	講義・演習	1	1									
		コース概論	講義	2		2								
キャリアデザイン		講義	1	(1)										
専門科目		材料物性I	講義	2			2							
	無機材料工学	講義	2			2								
	分析化学I	講義	2			2								
	有機化学I	講義	2			2								
	材料物性II	講義	2				2							
	物理化学	講義	2				2							
	先端材料物質総合工学I	講義	2				2							
	先端材料物質工学実験I	実験	2				2							
	先端材料物質工学基礎演習	演習	1			1								
	先端材料物質工学	講義	2					2						
	先端材料物質総合工学II	演習	1						1					
	先端材料物質工学実験II	実験	2					2						
	卒業研究	実験	10								10			
小 計				72	34	22	5	10						

注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考		
				1年		2年		3年		4年				
選択科目Ⅰ	A	芸術学入門	講義	2	2									4単位以上修得
		倫理学入門	講義	2	2									
		経済学入門	講義	2	2									
	B	健康科学	講義	2			2							4単位以上修得
		科学技術と人間	講義	2		2								
		言語の構造と機能	講義	2			2							
		日本・地域経済論	講義	2			2							
		世界の文学	講義	2			2							
		スポーツ測定学	講義	2			2							
		美術の歴史	講義	2			2							
		ポピュラーカルチャー論	講義	2		2								
	C	ドイツ語I	演習	1	1									4単位以上修得
		ドイツ語II	演習	1		1								
		中国語I	演習	1	1									
		中国語II	演習	1		1								
		体育実技II	実技	1		1								
		科学技術論	演習	2				2						
		健康とスポーツ科学	演習	2				2						
		現代言語学	演習	2				2						
		国際関係論	演習	2				2						
		ヨーロッパ文化	演習	2				2						
		芸術と社会	演習	2				2						
		文芸作品鑑賞	演習	2				2						
		美学・芸術学	演習	2				2						
		身体運動の科学	演習	2				2						
	教育学	演習	2				2							
小 計				47	15	32								

注 1 選択科目ⅠAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 2 選択科目ⅠBから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 3 選択科目ⅠCから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		

新

旧

						前		後		前		後		前		後								
基礎教育科目	基礎教育科目	基礎生物学	講義	1			1												2単位以上修得					
		工学系技術者概論	講義	1				1																
		情報セキュリティ基礎	講義	1					1															
		異文化理解	講義・演習	1	1																			
		インターンシップ	演習	1						(1)														
		実用英語	－	1						(1)														
	専門科目	専門科目	線形代数II	講義	2				2											38単位以上修得				
			解析学II	講義	2					2														
			物理III	講義	2					2														
			化学III	講義	2						2													
			プログラミング入門II	講義・演習	1					1														
			プログラミング入門III	講義・演習	1					1														
			有機化学II	講義	2						2													
			分析化学II	講義	2							2												
			有機化学III	講義	2							2												
			プロセス工学	講義	2								2											
			科学技術英語	講義	2							2												
			金属材料	講義	2							2												
			応用無機材料	講義	2								2											
			物理工学	講義	2								2											
			無機構造解析	講義	2								2											
			有機構造解析	講義	2								2											
			高分子合成化学	講義	2									2										
			分離機能化学	講義	2									2										
			生産加工学	講義	2									2										
			半導体工学	講義	2										2									
			高分子材料	講義	2											2								
			光学材料	講義	2												2							
			薄膜材料工学	講義	2													2						
			生体材料化学	講義	2													2						
			超電導工学	講義	2														2					
			先端材料物質工学特別講義I	講義	1													1						
			先端材料物質工学演習	演習	2																		2	
			文献ゼミナール	演習	2																		2	
			先端材料物質工学特別講義II	講義	1																		1	
小 計				60			2			22			29			5								
注 1 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。																								
注 2 選択科目II基礎教育科目から2単位以上、選択科目II専門科目から38単位以上を修得しなければならない。																								
注 3 選択科目II専門科目の単位として、他コースの専門科目の授業科目から充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。																								
注 4 選択科目II専門科目の単位として、8単位までは他大学科目での充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。																								

新

旧

小 計																1					
地球環境工学科 地域マネジメント工学コース																					
必選		授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考								
					1年		2年		3年		4年										
					前	後	前	後	前	後	前	後									
必修科目	基礎教育科目	英語講読IA	演習	1	1																
		英語講読IB	演習	1		1															
		口語英語	演習	1	1																
		教養英語	演習	1	1																
		英語講読II	演習	1			1														
		コミュニケーション英語	演習	1		1															
		実践英語	演習	1				1													
		体育実技I	実技	1	1																
		数学序論	講義	2	2																
		数学序論演習	演習	1	1																
		線形代数I	講義	2		2															
		解析学I	講義	2		2															
		解析学I演習	演習	1		1															
		物理I	講義	2	2																
		物理II	講義	2		2															
		化学I	講義	2	2																
		化学II	講義	2		2															
		物理実験	実験	1	1																
		工学基礎実験および演習	実験・演習	1		1															
		データ統計基礎	講義	1	1																
		数理データサイエンス概論	講義	1	1																
		プログラミング入門I	演習	1		1															
		コミュニケーションリテラシI	演習	1	1																
		コミュニケーションリテラシII	演習	1		1															
		工学倫理	講義	2			2														
		オホーツク地域と環境	講義・演習	1		1															
		安全工学概論	講義	1			1														
		知的財産概論	講義	1				1													
		地球環境工学入門	講義・演習	1	1																
		コース概論	講義	2		2															
		キャリアデザイン	講義	1	(1)																
	専門科目	地域マネジメント総合工学I	講義	2					2												
		産学官連携概論	講義	2					2												
		技術イノベーション論	講義	2					2												
		経営マネジメント学	講義	2					2												
		地域マネジメント総合工学II	演習	1						1											
		ベンチャー企業論	講義	2						2											
		管理システム学	講義	2						2											
		地域マネジメント工学プロジェクト	実験	10									10								
小 計				63	34		13		5		10										
注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。																					
必選		授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考								
					1年		2年		3年		4年										
					前	後	前	後	前	後	前	後									
	A	芸術学入門	講義	2	2										4単位以上修得						
		倫理学入門	講義	2	2																
		経済学入門	講義	2	2																
		健康科学	講義	2				2													

新

新

旧

		観光マネジメント工学II	講義	2						2				
		地域産業論	講義	2						2				
		スポーツ工学	講義	2						2				
小 計				42	2	14	24							

注 1 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

注 2 選択科目II基礎教育科目から2単位以上、選択科目II専門科目から47単位以上を修得しなければならない。
このうち、専門科目から、基盤コースの2年前期開講科目を6単位以上、2年後期開講科目を12単位以上、3年前期開講科目を10単位以上並びに備考欄に指定された8単位以上を修得しなければならない。

注 3 選択科目II専門科目の単位として、他コースの専門科目の授業科目から充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。

注 4 選択科目II専門科目の単位として、8単位までは他大学科目での充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。

注 5 上記3及び4で充当した単位は、上記2の「備考欄に指定された単位」には含まない。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
選択・他大学科目												

注 他大学科目の授業科目名、授業方法、単位及び開講時期は、毎年度の初めに掲示により周知する。

卒業要件外科目

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	ボランティア活動	－	1	(1)								認定科目
小 計				1								

地域未来デザイン工学科 機械知能・生体工学コース

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
必修科目	基礎教育科目	英語講読IA	演習	1	1								
		英語講読IB	演習	1		1							
		口語英語	演習	1	1								
		教養英語	演習	1	1								
		英語講読II	演習	1			1						
		コミュニケーション英語	演習	1		1							
		実践英語	演習	1				1					
		体育実技I	実技	1	1								
		数学序論	講義	2	2								
		数学序論演習	演習	1	1								
		線形代数I	講義	2		2							
		解析学I	講義	2		2							
		解析学I演習	演習	1		1							
		物理I	講義	2	2								
		物理II	講義	2		2							
		化学I	講義	2	2								
		化学II	講義	2		2							
		物理実験	実験	1	1								
		工学基礎実験および演習	実験・演習	1		1							
	データ統計基礎	講義	1	1									
	数理データサイエンス概論	講義	1	1									
	プログラミング入門I	演習	1		1								
	コミュニケーションリテラシI	演習	1	1									
	コミュニケーションリテラシII	演習	1		1								
	工学倫理	講義	2			2							

新

旧

		オホーツク地域と環境	講義・演習	1		1									
		安全工学概論	講義	1			1								
		知的財産概論	講義	1				1							
		地域未来デザイン工学入門	講義・演習	1	1										
		コース概論	講義	2			2								
		キャリアデザイン	講義	1				(1)							
	専門科目	材料力学I	講義	2				2							
		機械力学I	講義	2				2							
		CAD	演習	2				2							
		機械知能・生体総合工学I	講義	2				2							
		材料力学II	講義	2					2						
		メカニカルデザインI	実習	1					1						
		機械知能・生体工学実験I	実験	2					2						
		機械力学II	講義	2					2						
		電気回路	講義	2					2						
		生産加工学	講義	2					2						
		工業材料科学	講義	2					2						
		制御工学	講義	2						2					
		機械知能・生体工学実験II	実験	2						2					
		機械知能・生体総合工学II	実習	1							1				
		卒業研究	実験	10										10	
小 計				76			34			26			5		10
注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。															

必選		授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考		
					1年		2年		3年		4年				
					前	後	前	後	前	後	前	後			
選択科目Ⅰ	A	芸術学入門	講義	2	2										4単位以上修得
		倫理学入門	講義	2	2										
		経済学入門	講義	2	2										
	B	健康科学	講義	2				2							4単位以上修得
		科学技術と人間	講義	2			2								
		言語の構造と機能	講義	2				2							
		日本・地域経済論	講義	2				2							
		世界の文学	講義	2				2							
		スポーツ測定学	講義	2				2							
		美術の歴史	講義	2					2						
		ポピュラーカルチャー論	講義	2			2								
	C	ドイツ語I	演習	1	1										4単位以上修得
		ドイツ語II	演習	1			1								
		中国語I	演習	1	1										
		中国語II	演習	1			1								
		体育実技II	実技	1			1								
		科学技術論	演習	2					2						
		健康とスポーツ科学	演習	2					2						
		現代言語学	演習	2					2						
		国際関係論	演習	2					2						
		ヨーロッパ文化	演習	2					2						
		芸術と社会	演習	2					2						
		文芸作品鑑賞	演習	2					2						
		美学・芸術学	演習	2					2						
		身体運動の科学	演習	2					2						
	教育学	演習	2					2							
小 計				47			15			32					
注 1 選択科目ⅠAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。															

新

旧

新

旧

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
選択・他大学科目												
注 他大学科目の授業科目名、授業方法、単位及び開講時期は、毎年度の初めに掲示により周知する。												
卒業要件外科目												
必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	ボランティア活動	－	1	(1)								認定科目
小 計			1									
地域未来デザイン工学科 情報デザイン・コミュニケーション工学コース												
必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
必修科目	基礎教育科目	英語講読IA	演習	1	1							
		英語講読IB	演習	1		1						
		口語英語	演習	1	1							
		教養英語	演習	1	1							
		英語講読II	演習	1			1					
		コミュニケーション英語	演習	1		1						
		実践英語	演習	1				1				
		体育実技I	実技	1	1							
		数学序論	講義	2	2							
		数学序論演習	演習	1	1							
		線形代数I	講義	2		2						
		解析学I	講義	2		2						
		解析学I演習	演習	1		1						
		物理I	講義	2	2							
		物理II	講義	2		2						
		化学I	講義	2	2							
		化学II	講義	2		2						
		物理実験	実験	1	1							
		工学基礎実験および演習	実験・演習	1		1						
		データ統計基礎	講義	1	1							
		数理データサイエンス概論	講義	1	1							
		プログラミング入門I	演習	1		1						
		コミュニケーションリテラシI	演習	1	1							
		コミュニケーションリテラシII	演習	1		1						
		工学倫理	講義	2			2					
		オホーツク地域と環境	講義・演習	1		1						
		安全工学概論	講義	1			1					
		知的財産概論	講義	1				1				
		地域未来デザイン工学入門	講義・演習	1	1							
		コース概論	講義	2		2						
		キャリアデザイン	講義	1	(1)							
		コンピュータ入門	講義	2			2					
		情報通信数学	講義	1			1					
		プログラミング入門II	講義・演習	1			1					
		プログラミング入門III	講義・演習	1			1					
		情報デザイン・コミュニケーション総合工学I	講義	2				2				

新

専門科目	情報デザイン・コミュニケーション実験I	実験	1					1						
	PythonプログラミングI	講義・演習	3					3						
	人工知能	講義	2					2						
	電気磁気学	講義	2					2						
	情報通信基礎工学	講義	2					2						
	信号処理基礎	講義	2					2						
	回路理論基礎	講義	2					2						
	PythonプログラミングII	講義・演習	2						2					
	情報デザイン・コミュニケーション総合工学II	実習	1						1					
	情報デザイン・コミュニケーション実験II	実験	2						2					
	卒業研究	実験	10									10		
小 計			76	34		26		5		10				

注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考		
				1年		2年		3年		4年				
				前	後	前	後	前	後	前	後			
選択科目Ⅰ	A	芸術学入門	講義	2	2									4単位以上修得
		倫理学入門	講義	2	2									
		経済学入門	講義	2	2									
	B	健康科学	講義	2			2							4単位以上修得
		科学技術と人間	講義	2		2								
		言語の構造と機能	講義	2			2							
		日本・地域経済論	講義	2			2							
		世界の文学	講義	2			2							
		スポーツ測定学	講義	2			2							
		美術の歴史	講義	2			2							
		ポピュラーカルチャー論	講義	2		2								
	C	ドイツ語I	演習	1	1									4単位以上修得
		ドイツ語II	演習	1		1								
		中国語I	演習	1	1									
		中国語II	演習	1		1								
		体育実技II	実技	1		1								
		科学技術論	演習	2				2						
		健康とスポーツ科学	演習	2				2						
		現代言語学	演習	2				2						
		国際関係論	演習	2				2						
		ヨーロッパ文化	演習	2				2						
		芸術と社会	演習	2				2						
		文芸作品鑑賞	演習	2				2						
		美学・芸術学	演習	2				2						
		身体運動の科学	演習	2				2						
	教育学	演習	2				2							
小 計			47	15		32								

注 1 選択科目ⅠAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 2 選択科目ⅠBから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 3 選択科目ⅠCから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
基礎教育科目	基礎生物学	講義	1		1								2単位以上修得
	工学系技術者概論	講義	1			1							
	情報セキュリティ基礎	講義	1			1							
	異文化理解	講義・演習	1	1									

新

旧

選択科目Ⅱ	専門科目	インターンシップ	演習	1				(1)				34単位以上修得	
		実用英語	－	1				(1)					
		離散数学	講義	2			2						
		確率統計	講義	1			1						
		オートマトン	講義	2				2					
		論理回路	講義	2				2					
		データ構造とアルゴリズム	講義	2					2				
		情報ネットワーク	講義	2					2				
		コンピュータアーキテクチャ	講義	2						2			
		プログラミング言語	演習	2					2				
		統計データ理解	講義	2					2				
		ソフトウェア工学	講義	1						1			
		ソフトウェアデザイン実験	実験	2						2			
		データベース	講義	2						2			
		機械学習	講義	2						2			
		システム制御	講義	2					2				
		ディジタル信号処理	講義	2					2				
		ロボット工学	講義	2						2			
		ロボットインフォマティクス	講義	1						1			
		音声情報処理	講義	2						2			
		電子回路設計	講義	2						2			
		電磁波工学	講義	2					2				
		ワイヤレス通信工学	講義	2					2				
		電波伝送工学	講義	2						2			
		先端光通信工学	講義	2						2			
		回路理論	講義	2						2			
		電子計測	講義	2						2			
		線形代数Ⅱ	講義	2			2						
		解析学Ⅱ	講義	2			2						
		物理Ⅲ	講義	2			2						
		数学考究Ⅰ	講義	2					2				
		数学考究Ⅱ	講義	2						2			
		光情報処理	講義	2						2			
		情報デザイン・コミュニケーション特別講義	講義	1						1			
		情報通信・データサイエンスリサーチ	演習	1						1			
		国内電波法規	講義	1							1		
		暗号の数理	講義	2							2		
		観光マネジメント工学Ⅰ	講義	2							2		
		実践工学Ⅰ	－	1					(1)				
実践工学Ⅱ	－	1					(1)						
実践工学Ⅲ	－	1					(1)						
小 計				75	2	15	48	5					
注 1 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。													
注 2 選択科目Ⅱ基礎教育科目から2単位以上、選択科目Ⅱ専門科目から34単位以上を修得しなければならない。													
注 3 選択科目Ⅱ専門科目の単位として、他コースの専門科目の授業科目から充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。													
注 4 選択科目Ⅱ専門科目の単位として、8単位までは他大学科目での充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。													
必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数					備考				
選択・他大学科目													
注 他大学科目の授業科目名、授業方法、単位及び開講時期は、毎年度の初めに掲示により周知する。													
卒業要件外科目													

新

旧

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	ボランティア活動	—	1	(1)								認定科目
小 計			1									

地域未来デザイン工学科 社会インフラ工学コース

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
必修科目	英語講読IA	演習	1	1									
	英語講読IB	演習	1		1								
	口語英語	演習	1	1									
	教養英語	演習	1	1									
	英語講読II	演習	1			1							
	コミュニケーション英語	演習	1		1								
	実践英語	演習	1				1						
	体育実技I	実技	1	1									
	数学序論	講義	2	2									
	数学序論演習	演習	1	1									
	線形代数I	講義	2		2								
	解析学I	講義	2		2								
	解析学I演習	演習	1		1								
	物理I	講義	2	2									
	物理II	講義	2		2								
	化学I	講義	2	2									
	化学II	講義	2		2								
	物理実験	実験	1	1									
	工学基礎実験および演習	実験・演習	1		1								
	データ統計基礎	講義	1	1									
	数理データサイエンス概論	講義	1	1									
	プログラミング入門I	演習	1		1								
	コミュニケーションリテランI	演習	1	1									
	コミュニケーションリテランII	演習	1		1								
	工学倫理	講義	2			2							
	オホーツク地域と環境	講義・演習	1		1								
	安全工学概論	講義	1		1								
	知的財産概論	講義	1			1							
	地域未来デザイン工学入門	講義・演習	1	1									
	コース概論	講義	2		2								
	キャリアデザイン	講義	1	(1)									
専門科目	構造力学I	講義・演習	2			2							
	建設材料学	講義	2			2							
	コンピュータ基礎	講義	2			2							
	地盤工学I	講義・演習	2			2							
	水理学I	講義・演習	2			2							
	建設ICT基礎	講義	2				2						
	測量学	講義	2				2						
	オホーツク未来デザイン総合工学I	講義	2				2						
	都市計画	講義	2				2						
	インフラCAD演習	演習	1					1					
	空間地理情報実習	実習	1						1				
	社会インフラ工学実験I	実験	1						1				
	社会インフラ工学実験II	実験	1						1				
	オホーツク未来デザイン総合工学II	実習	1						1				

新

旧

		水処理工学	講義	2					2										
		社会インフラキャリアデザイン総合演習	演習	1						1									
		卒業研究	実験	10											10				
小 計					76	34		23		8		10							

注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考								
				1年		2年		3年		4年										
				前	後	前	後	前	後	前	後									
選 択 科 目 Ⅰ	A	芸術学入門	講義	2	2														4単位以上修得	
		倫理学入門	講義	2	2															
		経済学入門	講義	2	2															
	B	健康科学	講義	2				2												4単位以上修得
		科学技術と人間	講義	2			2													
		言語の構造と機能	講義	2				2												
		日本・地域経済論	講義	2				2												
		世界の文学	講義	2				2												
		スポーツ測定学	講義	2				2												
		美術の歴史	講義	2				2												
		ポピュラーカルチャー論	講義	2			2													
	C	ドイツ語I	演習	1	1															4単位以上修得
		ドイツ語II	演習	1			1													
		中国語I	演習	1	1															
		中国語II	演習	1			1													
		体育実技II	実技	1			1													
		科学技術論	演習	2						2										
		健康とスポーツ科学	演習	2						2										
		現代言語学	演習	2					2											
		国際関係論	演習	2					2											
		ヨーロッパ文化	演習	2					2											
		芸術と社会	演習	2					2											
		文芸作品鑑賞	演習	2					2											
		美学・芸術学	演習	2					2											
		身体運動の科学	演習	2					2											
	教育学	演習	2					2												
小 計					47	15		32												

注 1 選択科目ⅠAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 2 選択科目ⅠBから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 3 選択科目ⅠCから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考							
				1年		2年		3年		4年									
				前	後	前	後	前	後	前	後								
	基礎教育科目	基礎生物学	講義	1		1													2単位以上修得
		工学系技術者概論	講義	1				1											
		情報セキュリティ基礎	講義	1				1											
		異文化理解	講義・演習	1	1														
		インターンシップ	演習	1					(1)										
		実用英語	－	1	(1)														
		線形代数Ⅱ	講義	2				2											6単位以上修得
		解析学Ⅱ	講義	2				2											
		物理Ⅲ	講義	2				2											
		水理学Ⅱ	講義・演習	2					2										
		地盤工学Ⅱ	講義・演習	2					2										
		構造力学Ⅱ	講義・演習	2					2										

新		旧																
	必修科目	基礎教育科目	数学序論	講義	2	2												
			数学序論演習	演習	1	1												
			線形代数I	講義	2		2											
			解析学I	講義	2		2											
			解析学I演習	演習	1		1											
			物理I	講義	2	2												
			物理II	講義	2		2											
			化学I	講義	2	2												
			化学II	講義	2		2											
			物理実験	実験	1	1												
			工学基礎実験および演習	実験・演習	1		1											
			データ統計基礎	講義	1	1												
			数理データサイエンス概論	講義	1	1												
			プログラミング入門I	演習	1		1											
			コミュニケーションリテラシI	演習	1	1												
			コミュニケーションリテラシII	演習	1		1											
			工学倫理	講義	2			2										
			オホーツク地域と環境	講義・演習	1		1											
			安全工学概論	講義	1		1											
			知的財産概論	講義	1			1										
			地域未来デザイン工学入門	講義・演習	1	1												
			コース概論	講義	2		2											
			キャリアデザイン	講義	1	(1)												
		専門科目	バイオ食品総合工学I	講義	2			2										
			有機化学I	講義	2			2										
			無機化学	講義	2			2										
			生命科学	講義	2			2										
			化学工学	講義	2				2									
			微生物学	講義	2				2									
			食品工学	講義	2				2									
			バイオ食品工学実験I	実験	2				2									
			バイオ食品総合工学II	演習	1				1									
			食品化学	講義	2				2									
			食品衛生学	講義	2					2								
			バイオ食品工学実験II	実験	2					2								
	卒業研究	実験	10										10					
小 計					73	34		24		4		10						

注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

必選		授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
					1年		2年		3年		4年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
選 択 科	A	芸術学入門	講義	2	2								4単位以上修得
		倫理学入門	講義	2	2								
		経済学入門	講義	2	2								
	B	健康科学	講義	2			2						4単位以上修得
		科学技術と人間	講義	2		2							
		言語の構造と機能	講義	2			2						
		日本・地域経済論	講義	2			2						
		世界の文学	講義	2			2						
		スポーツ測定学	講義	2			2						
		美術の歴史	講義	2			2						
		ポピュラーカルチャー論	講義	2		2							
	ドイツ語I	演習	1	1									
	ドイツ語II	演習	1		1								

新

旧

目 I	C	中国語I	演習	1	1								4単位以上修得
		中国語II	演習	1		1							
		体育実技II	実技	1		1							
		科学技術論	演習	2				2					
		健康とスポーツ科学	演習	2				2					
		現代言語学	演習	2				2					
		国際関係論	演習	2				2					
		ヨーロッパ文化	演習	2				2					
		芸術と社会	演習	2				2					
		文芸作品鑑賞	演習	2				2					
		美学・芸術学	演習	2				2					
		身体運動の科学	演習	2				2					
		教育学	演習	2				2					
		小 計				47	15	32					
注 1 選択科目IAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。													
注 2 選択科目IBから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。													
注 3 選択科目ICから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。													

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
選択科目II	基礎教育科目	基礎生物学	講義	1		1							2単位以上修得
		工学系技術者概論	講義	1			1						
		情報セキュリティ基礎	講義	1			1						
		異文化理解	講義・演習	1	1								
		インターンシップ	演習	1				(1)					
		実用英語	－	1				(1)					
	専門科目	線形代数II	講義	2			2						37単位以上修得
		解析学II	講義	2			2						
		物理III	講義	2			2						
		プログラミング入門II	講義・演習	1			1						
		プログラミング入門III	講義・演習	1			1						
		有機化学II	講義	2			2						
		生物無機化学	講義	2			2						
		生物物理学	講義	2			2						
		物理化学I	講義	2			2						
		分子生物学	講義	2				2					
		食品加工貯蔵学I	講義	2				2					
		分析化学	演習	2				2					
		生物化学工学	講義	2				2					
		バイオ食品工学英語I	講義	1				1					
		バイオマテリアル	講義	2				2					
		バイオ食品工学演習	演習	2				2					
		生物有機化学	講義	2				2					
		食品栄養生理学	講義	2				2					
		食品加工貯蔵学II	講義	2					2				
		バイオ食品工学英語II	講義	1					1				
		天然物化学	講義	2					2				
		生物情報統計学	講義	2					2				
		食品機能学	講義	2					2				
		農業機械工学	講義	2					2				
スポーツ工学	講義	2					2						
知的財産論	講義	2					2						
プレゼンテーション入門	講義	2					2						
生体分子工学	講義	2					2						

新

旧

専門科目	安全工学概論	講義	1		1							
	知的財産概論	講義	1			1						
	地域未来デザイン工学入門	講義・演習	1	1								
	コース概論	講義	2		2							
	キャリアデザイン	講義	1	(1)								
	地域マネジメント総合工学I	講義	2				2					
	産学官連携概論	講義	2				2					
	技術イノベーション論	講義	2				2					
	経営マネジメント学	講義	2				2					
	地域マネジメント総合工学II	演習	1					1				
	ベンチャー企業論	講義	2					2				
	管理システム学	講義	2					2				
	地域マネジメント工学プロジェクト	実験	10								10	
小 計			63		34		13		5		10	

注 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考	
				1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
選択科目Ⅰ	A	芸術学入門	講義	2	2								4単位以上修得
		倫理学入門	講義	2	2								
		経済学入門	講義	2	2								
	B	健康科学	講義	2			2						4単位以上修得
		科学技術と人間	講義	2		2							
		言語の構造と機能	講義	2			2						
		日本・地域経済論	講義	2			2						
		世界の文学	講義	2			2						
		スポーツ測定学	講義	2			2						
		美術の歴史	講義	2			2						
		ポピュラーカルチャー論	講義	2		2							
	C	ドイツ語I	演習	1	1								4単位以上修得
		ドイツ語II	演習	1		1							
		中国語I	演習	1	1								
		中国語II	演習	1		1							
		体育実技II	実技	1		1							
		科学技術論	演習	2				2					
		健康とスポーツ科学	演習	2				2					
		現代言語学	演習	2				2					
		国際関係論	演習	2				2					
		ヨーロッパ文化	演習	2				2					
		芸術と社会	演習	2				2					
		文芸作品鑑賞	演習	2				2					
		美学・芸術学	演習	2				2					
		身体運動の科学	演習	2				2					
		教育学	演習	2				2					
小 計				47		15		32					

注 1 選択科目ⅠAから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 2 選択科目ⅠBから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

注 3 選択科目ⅠCから4単位以上修得しなければならない。ただし、2単位までは他大学科目での充当を認めることができる。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	基礎生物学	講義	1		1							
	工学系技術者概論	講義	1			1						

新

旧

選択科目Ⅱ	基礎教育科目	情報セキュリティ基礎	講義	1				1						2単位以上修得	
		異文化理解	講義・演習	1	1										
		インターンシップ	演習	1					(1)						
		実用英語	－	1					(1)						
	専門科目	線形代数Ⅱ	講義	2				2							47単位以上修得
		解析学Ⅱ	講義	2				2							
		物理学Ⅲ	講義	2				2							
		化学Ⅲ	講義	2				2							
		プログラミング入門Ⅱ	講義・演習	1				1							
		プログラミング入門Ⅲ	講義・演習	1				1							
		基盤コースの2年前期開講科目	－	－				(6)						6単位以上修得	
		基盤コースの2年後期開講科目	－	－					(12)					12単位以上修得	
		基盤コースの3年前期開講科目	－	－						(10)				10単位以上修得	
		地球環境科学	講義	2					2					8単位以上修得	
		マネジメント特別講義	講義	2						2					
		マーケティング論	講義	2						2					
		組織アイデンティティ論	講義	2						2					
		知的財産論	講義	2							2				
		プレゼンテーション入門	講義	2							2				
		技術経営論	講義	2							2				
観光マネジメント工学Ⅰ		講義	2						2						
科学技術社会論		講義	2						2						
デザイン学		講義	2						2						
観光マネジメント工学Ⅱ		講義	2							2					
地域産業論	講義	2							2						
スポーツ工学	講義	2							2						
小 計				42	2		14	24							

注 1 開講時期及び単位数の表中、()内単位数は、小計欄の各年次開講単位数には含まない。

注 2 選択科目Ⅱ基礎教育科目から2単位以上、選択科目Ⅱ専門科目から47単位以上を修得しなければならない。
このうち、専門科目から、基盤コースの2年前期開講科目を6単位以上、2年後期開講科目を12単位以上、3年前期開講科目を10単位以上並びに備考欄に指定された8単位以上を修得しなければならない。

注 3 選択科目Ⅱ専門科目の単位として、他コースの専門科目の授業科目から充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。

注 4 選択科目Ⅱ専門科目の単位として、8単位までは他大学科目での充当を認めることができる。ただし、同名又は同内容の科目は除く。

注 5 上記3及び4で充当した単位は、上記2の「備考欄に指定された単位」には含まない。

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数	備考
選択・他大学科目					

注 他大学科目の授業科目名、授業方法、単位及び開講時期は、毎年度の初めに掲示により周知する。

卒業要件外科目

必選	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考
				1年		2年		3年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	ボランティア活動	－	1	(1)								認定科目
小 計			1									

別表Ⅱ(第40条関係)

授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数				備考
			1年				
			前		後		
※初級日本語	演習	1	①		①		聴講学生科目
※実践日本語	演習	1	①		①		聴講学生科目

新	旧																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<table><tr><td>※日本メディア</td><td>演習</td><td>1</td><td>①</td><td>①</td><td>聴講学生科目</td></tr><tr><td>※日本事情</td><td>演習</td><td>1</td><td>①</td><td>①</td><td>聴講学生科目</td></tr><tr><td colspan="2">小 計</td><td>4</td><td colspan="2">4</td><td></td></tr></table> 注 1 表中、※印の授業科目は、前期及び後期に開講する。 注 2 特別聴講学生科目は特別聴講学生以外の学生も履修することができる。 ただし、修得した単位は、学則第49条第1項に規定する卒業に必要な単位に算入しない。 別表Ⅲ(第40条、第43条関係) <table><tr><th rowspan="3">区分</th><th rowspan="3">授業科目名</th><th rowspan="3">授業方法</th><th rowspan="3">単位</th><th colspan="8">開講時期及び単位数</th><th rowspan="3">備考</th></tr><tr><th colspan="2">1年</th><th colspan="2">2年</th><th colspan="2">3年</th><th colspan="2">4年</th></tr><tr><th>前</th><th>後</th><th>前</th><th>後</th><th>前</th><th>後</th><th>前</th><th>後</th></tr><tr><td rowspan="3">教科及び教科の指導法に関する科目</td><td>職業指導</td><td>講義</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工業科教育法</td><td>講義</td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>小 計</td><td></td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="15">教育の基礎的 理解に関する科目等</td><td>教職意義</td><td>講義</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育原理</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育心理学</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育制度論</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>特別支援教育論</td><td>講義</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育課程論</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>特別活動・総合的な学習の時間の指導法</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育方法</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ICT活用指導</td><td>講義</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>生徒指導</td><td>講義</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育相談</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>進路指導</td><td>講義</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>教育実習</td><td>講義・演習</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td><td></td><td>講義1単位 実習2単位</td></tr><tr><td>教職実践演習(高)</td><td>演習</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>小 計</td><td></td><td>25</td><td>4</td><td></td><td>7</td><td></td><td>9</td><td></td><td>5</td><td></td><td></td></tr><tr><td>規則第66条の6に規定する科目</td><td>日本国憲法</td><td>講義</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td></tr></table>	※日本メディア	演習	1	①	①	聴講学生科目	※日本事情	演習	1	①	①	聴講学生科目	小 計		4	4			区分	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考	1年		2年		3年		4年		前	後	前	後	前	後	前	後	教科及び教科の指導法に関する科目	職業指導	講義	1							1			工業科教育法	講義	4					4					小 計		5					4		1			教育の基礎的 理解に関する科目等	教職意義	講義	2	2									教育原理	講義	2		2								教育心理学	講義	2			2							教育制度論	講義	2				2						特別支援教育論	講義	1				1						教育課程論	講義	2				2						特別活動・総合的な学習の時間の指導法	講義	2					2					教育方法	講義	2					2					ICT活用指導	講義	1					1					生徒指導	講義	1						1				教育相談	講義	2						2				進路指導	講義	1						1				教育実習	講義・演習	3							3		講義1単位 実習2単位	教職実践演習(高)	演習	2								2		小 計		25	4		7		9		5			規則第66条の6に規定する科目	日本国憲法	講義	2							2		
※日本メディア	演習	1	①	①	聴講学生科目																																																																																																																																																																																																																																																																																		
※日本事情	演習	1	①	①	聴講学生科目																																																																																																																																																																																																																																																																																		
小 計		4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																				
区分	授業科目名	授業方法	単位	開講時期及び単位数								備考																																																																																																																																																																																																																																																																											
				1年		2年		3年		4年																																																																																																																																																																																																																																																																													
				前	後	前	後	前	後	前	後																																																																																																																																																																																																																																																																												
教科及び教科の指導法に関する科目	職業指導	講義	1							1																																																																																																																																																																																																																																																																													
	工業科教育法	講義	4					4																																																																																																																																																																																																																																																																															
	小 計		5					4		1																																																																																																																																																																																																																																																																													
教育の基礎的 理解に関する科目等	教職意義	講義	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	教育原理	講義	2		2																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	教育心理学	講義	2			2																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	教育制度論	講義	2				2																																																																																																																																																																																																																																																																																
	特別支援教育論	講義	1				1																																																																																																																																																																																																																																																																																
	教育課程論	講義	2				2																																																																																																																																																																																																																																																																																
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	講義	2					2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	教育方法	講義	2					2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	ICT活用指導	講義	1					1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	生徒指導	講義	1						1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	教育相談	講義	2						2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	進路指導	講義	1						1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	教育実習	講義・演習	3							3		講義1単位 実習2単位																																																																																																																																																																																																																																																																											
	教職実践演習(高)	演習	2								2																																																																																																																																																																																																																																																																												
	小 計		25	4		7		9		5																																																																																																																																																																																																																																																																													
規則第66条の6に規定する科目	日本国憲法	講義	2							2																																																																																																																																																																																																																																																																													

北見工業大学教授会規程

平成 16 年 4 月 1 日北工大達第 24 号

制 定

改正 平成 19 年北工大達第 74 号

平成 27 年 3 月 18 日

平成 29 年 3 月 8 日

令和 4 年 4 月 1 日北工大規程第 2 号

令和 7 年 3 月 7 日北工大規程第 18 号

(設置)

第 1 条 北見工業大学組織規則(令和 6 年度北工大規則第 1 号)第 19 条第 2 項の規定に基づき、北見工業大学(以下「本学」という。)に教授会を置く。

(組織)

第 2 条 教授会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 専任の教授、准教授及び常勤の講師

(審議事項)

第 3 条 教授会は、次の各号に掲げる事項について審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- 2 教授会は、前項に規定するもののほか、次の各号に掲げる事項について審議し、学長の求めに応じ、意見を述べることができる。
 - (1) 教育課程の編成に関する事項
 - (2) 学生の除籍及び懲戒に関する事項
 - (3) その他教育及び研究に関する事項

(議長)

第 4 条 教授会に議長を置き、学長をもって充てる。

- 2 議長は、教授会を主宰する。
- 3 議長に事故あるときは、あらかじめ議長が指名する副学長がその職務を代行する。
- 4 構成員の 3 分の 1 以上の請求があったときは、学長は、教授会を招集しなければならない。

(議事)

第 5 条 教授会は、構成員の過半数が出席しなければ議事を開くことができない。

- 2 教授会開催日において、出張、研修、休職、休暇及びその他の事由により勤務を離れる者は、前項の構成員には含まれないものとする。

3 教授会の議事は、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(構成員以外の出席)

第6条 教授会は、必要があると認めるときは、構成員以外の者の出席を求め、説明及び意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 教授会の庶務は、企画総務課において行う。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、教授会の議事及び運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学長が定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成19年北工大達第74号)

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月18日)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成29年3月8日)

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(令和4年4月1日北工大規程第2号)

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則(令和7年3月7日北工大規程第18号)

この規程は、令和7年4月1日から施行する。